



アカトンボ



7～10月に平地や野山など様々な場所で見られる身近なアカトンボは、日本に約20種と言われ、富山県に17種、富山市では14種の記録があります。

アカトンボ類は、ハネの紋とムネの黒い斑紋とで見分けがつきます。

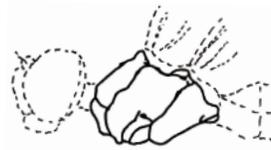
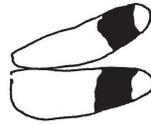
アカトンボとして代表的なアキアカネを含め、よく見られる5種類を示します。

ハネやムネの模様がわかる写真を添えて、報告してください。



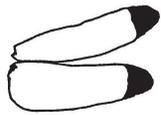
ミヤマアカネ

ハネの紋が特徴的。成熟したオスは、頭から腹まで赤くなる。



ノシメトンボ

他より少し大きく、ムネの黒い紋が発達。成熟したオスは赤褐色。



マユタテアカネ

周囲に樹林のある池・湿地に多い。

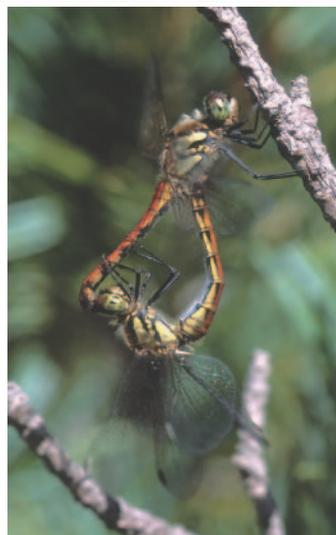


または



アキアカネ

代表的なアカトンボ。夏を高山で過ごす。



ナツアカネ

アキアカネに似るが、成熟したオスは、頭から腹まで赤くなる。

